

ウチヤマタイムズ

5
2016



発行日：平成28年4月22日／編集：岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里／監修：内山文治・吉岡信之
発行所：(株)ウチヤマホールディングス／〒802-0044北九州市小倉北区熊本2丁目10-10／電話：093-551-0002

四月一日、平成二十八年度のウチヤマグループ入社式が行われました。今年はウチヤマホールディングス、さわやか倶楽部、ボナーコーポレーションで三十二名の新人が入社しました。三月二十八日から三十一日にかけては、入社前の新人研修が行われ、ウチヤマグループの歴史や理念、そして仕事に対する基本的な知識を学びました。現在はそれぞれの配属先で、トレーナー社員から指導を受けています。



マイナビ 2017

平成29年度新卒社員募集中！



「マイナビ2017」にてエントリーを受付しています。各地での説明会情報も随時更新しています。

ようこそ！
ウチヤマグループへ

性」としてとらえ、一人ひとりと向き合い、寄り添つていきたいと考えています。

放課後等デイサービス

さわやか

愛の家もじ館

福岡県北九州市門司区大里東2-1-4

TEL.093-382-2400



放課後等デイサービス さわやか 愛の家 もじ館

オープン



「熊本地震」で
被災された
高齢者の方々の
無償受け入れを行っています。



さわやか倶楽部では、この度の熊本地震で被災された要介護認定を受けられている高齢者の方々の一時避難先として、介護施設での無償受け入れを行っています。

1. 受入れ条件：要介護認定を受けられた概ね65歳以上の高齢者（要支援1～要介護5）
2. 入居費用：無償（通常入居料12万～18万）※ただし、介護保険料の利用者負担分のみ実費がかかります
3. 受入れ施設：当社が運営する全国71か所の介護施設

本件に関するお問い合わせ 担当者：川村 謙二（携帯 080-3947-0216）/ 肥後 邦彦（携帯 090-8625-7083）

資格取得

おめでとう

【介護福祉士】

施設名	職員名
さわやか室蘭館	伊藤 麻貴
さわやかみなど館	椎谷 勝弘 鈴木 佑
さわやかGHなすまち	平山 淑美
さわやかなすしおばら館	岡部 千鶴子
さわやかゆう輝の里	高橋 勇記
さわやかなんよう館	山川 千春
さわやか笠寺館	中神 啓
さわやかシーサイド鳥羽	谷水 匡広
さわやかはーとらいふ西京極	中出 有香
	岡本 由香里
	中辻 貴子
	袖岡 千陽
さわやか枚方館	金田 英之
	青山 元
	安 泰幸
	植木 優一朗

さわやか枚方館	渡辺 広美
さわやかりバーサイド西脇	堀口 北斗
さわやか新居浜館	日野 雅美 加地 友恵
さわやか大畠壹番館	山本 愛 石川 大地
さわやか大畠弐番館	宇津崎 勝之
さわやか和布刈館	三原 真一
さわやか清田館	吉田 弘幸 山田 賢二
さわやか花美館	谷山 修一 岩尾 種浩
さわやか海響館	森山 満明 瀬戸 亜理紗
さわやかさくら山荘	小舟 智絵
さわやかGHなからばる	梶 里代
さわやか螢風館	西村 幸恵

さわやか行橋館	吉元 千賀子 前田 和俊 原田 涼平 原田 真穂
さわやか田川館	龜井 清志 室井 富雄 浦田 雅
さわやか宗像館	林田 秀昭 野田 恭子
さわやかこすもす館	藤村 駿介
さわやか立花館	杉野 敦則
さわやかいそだ館	大塚 晋輔
さわやかめぐり館	田上 純一
さわやか野方館	濱近 浩臣 古谷 秀樹

【社会福祉士】

施設名	職員名
さわやか日の出館	米村 俊秀
さわやかこすもす館	井浦 涼介

【社会福祉主事】

施設名	職員名
さわやか室蘭館	谷口 美和子
さわやかいわつき館	相川 邦子

【介護支援専門員】

施設名	職員名
さわやかなすしおばら館	佐藤 和幸
さわやか和布刈弐番館	崎内 一樹
GHみどりのき	岡崎 広美
さわやか行橋館	出光 亜矢

※敬称略

※GHはグループホーム



キラリ★一等星

谷口 数矢さん 28歳

さわやか立花弐番館／副施設長



光り輝くスタッフをご紹介！



私の後輩がさわやか倶楽部で働いており、職員の募集をしていると連絡がありました。高校時代に介護への進路も考えたことがあったので、一度見学してみようと思い訪問しました。当時は「見るだけ」と思っていたのですが、さわやか倶楽部の取り組み等を説明していただくうちに気持ちが熱くなり、思い切って介護の世界に飛び込みました。

一番やりがいを感じることは、入居の相談から実際の入居まで、入居者様やご家族様と密に対応させて頂くことで「さわやかに入れて本当に良かった、ありがとう」と喜んで頂けることです。入居当初から色々と関わらせていただき、残念ながら病気でお亡くなりになられてしまった入居者様のご家族様から「谷口さんに出会えて、安心できる

施設に入居出来て、母も本当に喜んで最後を迎えたと思います」と涙ながらに感謝して頂けたこともあります。悲しい出来事でしたが、ご家族様からの言葉は嬉しくもあり、私の強い支えとなっています。将来は、海外で介護の仕事に取り組んでみたいと考えています。さわやか倶楽部なら、この夢もいつか実現できると思っています。

趣味は、最近購入したカメラで子供の成長を写真に残したり、色々な風景を撮ることです。プライベートはもっぱら子供と遊ぶことに時間を費やしています。

立花弐番館では、入居のご相談から介護保険の悩みなど、色々なご相談を承っています。介護のことで悩んだら、まずはさわやか立花弐番館にどうぞ。

ウチヤマグループで働く皆さんの日報を紹介します。

BEST

日報賞



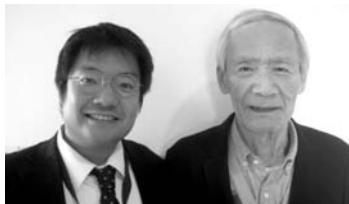
門田 紗来さん

コロッケ倶楽部 飯塚店
福岡県飯塚市

門田さん(右)と藤中さん

本日は12時からの出勤でしたが、BOXランチが多く12時には満室になっていました。ランチは73食獲得できました。お昼は今月、獲得率45%以上をキープすることを維持するよう、スタッフ全員で意識しています。

また、店内にある観葉植物の「幸福の木」に花が咲きました。とっても珍しいとのことです、オープンしてから8年目で初めて咲きました。お昼スタッフの藤中くんが毎日手入れをしていたからだと思います。お客様にも褒めて頂きました。これからも大切にします。



中矢 秀 施設長

さわやかリバーサイド栗の木
新潟県新潟市

英検一級の資格をお持ちになりながら、今まで活用されていない入居者様がいます。私自身、英会話や英語が好きなため、もしよければ一緒に英語のスピーチを様々な場所で発表しませんか?と誘ったところ、寝る間も惜しんで立派なスピーチを完成してくださいました。テーマは「尊敬する人」で、ご自分で辞書を開きながら情熱をかけて作ってくださいました。現在、それを必ず暗記されています。

そんな中、娘様が先週土曜日に急死され、たいへん悲しんでおられました。お話を聞くと、「施設長、私には娘がなくなった事が本当につらい。でも今、私にはこの英語のスピーチがある。この生きがいのおかげで正気を保っていられる。生きがいを創ってくれてありがとう」と泣きながらお話してくださいました。

生きがいがあるから、生きていられる。生の活力がある。また入居者様に学ばせていただきました。感謝です。

産んでくれて、
育ててくれて、ありがとう。



両親へ、感謝の
気持ちを込めて…

坂井 正之さん

さわやか清田館
福岡県北九州市

私は今から23年前、福岡県筑紫郡那珂川町で生まれました。両親は共働きで、毎日朝早くから夜遅くまで忙しく働いていましたので、幼少の頃から両親と一緒に遊んでもらったことや、旅行へ連れて行ってもらった思い出がありません。寂しく感じることも多く、両親につらくあたったこともあります。思い返せば、わがままばかり言っていたと思います。

父の影響を受けて、小学校、中学校、高校と野球部に所属しました。母は忙しい中、毎朝お弁当を作ってくれました。当時は恥ずかしくて言えませんでしたが、母の作る卵焼きやハンバーグが大好きです。大きなケガや病気をせずに過ごせたのも、両親のお陰です。感謝しています。

3年前に新卒でさわやか倶楽部に入社しました。施設長はじめ多くの先輩から、仕事に対する考え方や社会人としての責任等、厳しく指導して頂いています。まだまだ介護職として、社会人として半人前ではありますが、介護という仕事を通して少しでも社会に貢献することが、親孝行につながればと考えています。そのためにも「ありがとう」という感謝の気持ちを決して忘れません。日常を不自由なく当たり前に過ごせるのは、多くの人々のお陰であることを忘れません。

最後になりますが、お父さん、お母さん、産んでくれて、育ててくれて、ありがとうございます。

おたよりのご紹介

コロッケ倶楽部 大和駅前店

スタッフの態度が丁寧で笑顔が良かった。予約の際の電話対応も良かったです。年金生活のグループなので、安い料金設定を教えて下さいました。65歳以上は会員証が無料だったので、とても嬉しかったです。(神奈川県大和市・大當様より)

コロッケ倶楽部 姫路店

トイレをお客様が汚すたびに、若い女性スタッフがすごく丁寧に掃除されていて、感心しました。お若いスタッフなのに、教えられるような心遣いで嬉しいです。スタッフの方々も名前を覚えて下さっています。私たち老人大学の学生も、カラオケが大好きなメンバーもたくさんいます。イベント後の打ち上げにも使わせて頂いていますが、いつも喜んでもらっています。(兵庫県姫路市・北田様より)

コロッケ倶楽部 広島本通店

風邪をひいていると話したら、藤井さんが気遣いの言葉をくれて、心が温まりました。田名田店長と同様に、この日のスタッフの方も、もやしご飯の辛さとマヨネーズの量を好みに合わせてくれて、うれしかったです。少しばしは皆様に合わせる努力を私もします。いつも本当にありがとうございます!コロッケ倶楽部大好きです!!!(広島県広島市・根角様より)

コロッケ倶楽部 都城店

高橋さんがいつもニコニコ接客してくださいます。店長さんをはじめスタッフの方々は気持ちのいい方ばかりです。私たち年寄りが安心して行けるところです。ありがとうございます。

(宮崎県都城市・東様より)



外のお散歩♪

今日の角館は朝から一日中快晴の気持ちの良い青空が広がりました。ここ最近は雨が続いていたので久しぶりの晴天です。そんな陽気に誘われ、入居者様と外の散歩に出掛けました。

そして現在、桜館では外壁の補修工事を行っています。散歩がてら工事の見学もしましたが、職人さん達の息の合った手際の良い仕事ぶりに興味津々です。



「すごいな～」「落ちたりしねえべが」等、熱心に見学されてました。久しぶりの晴天と職人さん達の仕事を見られて、とてもリフレッシュされました。(石田 展之)



プランターのお手入れ



今日はプランターのお手入れを行っています。葉牡丹はすっかり伸びて花が咲きました。菜の花みたいで可愛いと好評です。デイジーもパンジーも2か月の間たくさん花をつけてくれています。

これから終わった花を摘んだり、草を取ったりする予定です。背の高いプランターだと車椅子でもやりやすいです。ぜひ見に来てください。(庄司 恵美子)



みんなのお便り集まれ～！

さわやか だより



えびす祭りへGO!

桜が満開になる頃に若松えびす祭りがあります。ボカボカ陽気にめぐまれ、気持ちも上々です。

境内を練り歩きながらさくら見学。えびす様への参拝も熱心に…お願い事はなんでしょうね。



参拝後はもちろんえびすくじも欠かせません。りっぱな縁起物を頂きました。久しぶりのお出かけに入居者様の笑顔も青空に映えています。ご利益がありますように。(園田 忍)





お花見



日の出館では現在連日でお花見に行ってます！良い天気に恵まれ、桜も辛抱よく咲き続けてくれています。満開の桜でした。なんと芸子さんもいらっしゃいました。記念にばしゃり！桜だけではなく、チューリップも見頃です。施設の隣にある公園は本当にお花が綺麗な公園です。(早川 聰)



お花見に 行ってきました



厨房手作りのお花見弁当を持って、近くの香月中央公園まで行ってきました。きれいな桜が咲いている中で、記念撮影をさせて頂きました。お天気にも恵まれ最高でした。

とてもおいしそうなお弁当に「何から食べようかなあ」と嬉しそうな笑顔です。帰りの車の中も「きれいな桜だったねえ」と会話が弾んでいました。

今年はタイミングもばっちりで、満開の桜を見て頂くことができ良かったです。(行徳 温子)



今日の午後は



庭の桜が満開のさくら山荘です。今日は午後からお天気も良かったのでご利用者様と一緒にお花見をしました。風もそんなに無かったので気持ちの良いお天気でしたね。

指の体操や少し頭を使った「シナブソロジー」の体操などなど…いつもと違う場所でする体操はいつも以上に楽しかったですね。職員が出した「チョキ」に対して、ご利用者様は右では勝って左では負けます。これが、案外難しく悩みながらも一生懸命皆様されていました。

「花見も一緒に楽しめて良かったよ～」と大好評のレクリエーションでした。お天気がいい日はお庭で体操するのも気分転換になりますね。(西村 美沙)



お花見



今年のお花見スケジュールは2週間。毎日5名ほどの利用者様をお連れしました。お花見の始めの方は、さくらもまだ蕾。キレイな桜の代わりにジュースやお菓子を堪能。お花見の中頃は満開。とってもキレイでした。最後のほうは桜も散りかけでしたが…その代わりに、桜の絨毯が。「やっぱり桜はよかねえ～」と皆様に喜んでいただけたお花見になりました。(小津和 愛)



Message from PRESIDENT

ウチヤマグループ代表 内山 文治

被災地へ エールを送ろう

平成二十八年四月十四日の午後九時二十六分、熊本県内を震源とするマグニチュード六・五の大きな地震が発生しました。四月十六日の午前一時二十五分には、さらに大きなマグニチュード七・三の地震がきました。その後も熊本、大分を中心に余震が続き、九州全域に大きな影響を与えています。今回の地震で被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。そして、一日も早い復興をお祈りしています。

当社にも取引先をはじめとする多くの方々から連絡を頂き、店舗や施設の状況を心配して頂いています。幸い人的な被害はありませんでしたが、熊本県内にあるカラオケ店や居酒屋では、水道や電気などのライフラインが断たれたり、被災した従業員が出勤できなかつたりして、四店舗が営業を中止する事態となりました。また、別府市にあるホテル「さわやかハートピア明礬」、「さわやか別府の里」でも大きな揺れがあり、お客様の利用のキャセルが相次ぎました。

閉店したコロッケ倶楽部松橋店、ハ代店では、店まで通える一部のスタッフが集まり、誰からの指示というわけでもなく主旨においぎりや唐揚げなどを作っては、熊本市内の避難所まで届けてくれていたそうです。熊本県内の店舗を統括するボナンセルが相次ぎました。

ウチヤマグループとしては、今回の地震に際して様々な形で被災地の支援活動に関わっています。

さわやか倶楽部の介護部門では、被災された高齢者で介護を要する方の無償受け入れを表明し、多くの反響を頂いています。四月二十一日時点で十九名の方の入居が決まり、さらに問い合わせ合



わせも増えています。被災者の方の受け入れ先となっている福岡市の「さわやか立花館」では、地元のテレビ番組の取材があり、職員や被災者の方のインタビューが生中継で放映されました。引き続き受け入れを行っていますので、皆さん周りでも必要とされる方がいらっしゃれば、ぜひ紹介ください。

四月十九日には、世界の貧しい子ども達を支援する里親制度「チャイルドスponsaシップ」を通じて当社と協力関係にある「ワールドビジョン」の方々が本社を訪問されました。被災者支援のため避難所でボランティア活動をされる中で、現地で不足している物資の調達手段に困っているところで、九州を基盤に事業を開拓する当社に白羽の矢が立ち、協力を依頼されました。取引先の方々にも協力を求めたところ、多くの企業が快く賛同して下さって、食糧や水、日用品などを届けて下さいました。それらを社員が車に積み込み、特に被害の大きかつた熊本県益城町の避難所に届けると、たいへん喜ばれて感謝されたそうです。

そして四月二十二日と二十三日の二日間は、北九州市のJR小倉駅前にて街頭募金活動を実施します。東日本大震災の時に行つた際は、本社や介護施設の職員、取引先の方々に加えて施設の入居者様も車椅子などで募金活動に参加して下さり、多くの義援金を日本赤十字社に寄付しました。今回も街頭募金を通じて、一般の方々にも協力を呼びかけ、何か支援に関わりたいという方に対して、そのきつかけづくりが出来ればと思つていいます。

自然災害は、いつどのような形で発生するかわかりません。今支援を行つている私たちが、次は助けられる側になることがあるかもしれません。誰かが困っている時には、進んで手を差し伸べるようになしましょう。

被災地では、住居が倒壊して住む場所がないという方も多い、復興にはまだ時間がかかる見込みです。今後も引き続き状況を確認しながら、少しでも被災者の方のお役に立てるよう私たしができることを考え、支援の輪を広げていきたいと思います。

今月のオススメ 図書

推薦本



- 1 中村天風運命を拓く65の言葉(清水 築一)
- 2 ハーバードはなぜ仕事術を教えないのか(佐藤 智恵)
- 3 結局、「すぐやる人」がすべてを手に入れる(藤由 達蔵)
- 4 日本人が最強の脳をもっている(加藤 俊徳)
- 5 働く力を君に(鈴木 敏文)
- 6 リーダーを育てる会社つぶす会社(ラム・チャラン、ステファン・ドロッター、ジェームズ・ノエル)
- 7 病があるから素敵人生(けん三(下田 憲))
- 8 フランダースの犬(ポプラ社出版)
- 9 赤いくつ(ポプラ社出版)
- 10 おふろでちやぶちやぶ(松谷 みよ子 文/いわさきちひろ 絵)

変化とスピードアップ



平成二十八年四月一日に新卒社員の入社式を行い、今年は三十二名の新卒が入社してくれました。入社式の四日前から本社で研修を受けていた新卒者は、最初は皆、緊張した面持ちで声も小さかったのですが、研修が進むにつれて社会人らしい顔つきに変わり、大きな声を出すようになつていきました。そうして迎えた入社式当日は、ご両親や出身校の先生方が見守る中、堂々とした姿で新社会人としてのスタートを切つていきました。

入社式は、毎年本当に楽しみです。期待に胸を膨らませた新入社員の顔を見ると、彼ら、彼女らの人生を預かる経営者としての責任を感じ、私も身が引き締まります。社員が夢を持つて楽しく働ける企業、関係者の皆さんに喜んで頂ける企業、社会貢献できる企業に育てていかなければならぬと改めて思いました。先輩社員の皆さんも、更に気持ちを引き締めて欲しいと 思います。

今年度は特に、激しい時代の変化に対応できるようにスピードアップを心掛け、新しいことにどんどん挑戦していきました。さわやか俱楽部では、昨年の十一月から新規事業として、障がい児を対象とした放課後等デイサービス「さわやか愛の家あだち館」の運営を開始しました。新規事業を始める時はいつもそうですが、生みの苦しみというのは必ずあります。しかし、ピンチがチャンスに変わるのは、いつもこんな時です。神様は乗り越えられない試練は与えません。

事業を計画するにあたり、既存の放課後等デイサービス事業所を見学したいと思い、新規事業の責任者に指名した本社の市丸君から北九州市内にある他社の事業所に、電話で見学の依頼をお願いしました。しかし、全部で七十カ所ある事業所のほとんどは電話口でお断りされました。諦めかけた時に唯一受け入れて頂けた方が、特定非営利活動法人「夢つむぎ」の高田理事長でした。高田理事長は、何もわからず頼るだけの私達に、親身

になつて相談に乗つて下さいました。感謝の気持ちを込めてお礼の言葉を伝えると、思つてもみなかつた話を聞かせて頂きました。当社は以前、「トレジャーハースト」というレストランを、北九州市のJR小倉駅北口にあるA-1-Mビルで運営しており、障がい者の子ども達を無償で招待する活動を行つていました。その招待客の中に、「夢つむぎ」が運営する施設の子ども達もいました。当時まだ世間が障がいに対する理解が低かつた時代のことと、高田理事長はその時のことをずっと恩義に感じて頂いていたそうです。社会貢献できる企業を目指してきて良かつたと改めて感じる機会であり、今回の縁に大変感謝しました。

その後、昨年十一月に「愛の家 あだち館」を開所しましたが、周囲からは時期が悪いので児童が集まりにくいだらうという意見を多く頂きました。児童は学校が基本ですから、新しく放課後等デイサービスに通い始めるのも、通う事業所を変更するのも四月というのが一般的です。確かに最初はなかなか利用が決まりらず、十一月は利用が〇名という状況でした。しかし、職員達は意気消沈することなく、相談支援事業所や他の放課後等デイサービスへの訪問営業、ペステイリングを積極的に行つてくれました。そして、十二月一日より児童の利用が始まる、実際に利用して頂いたご家族様からの紹介や口口口により、毎月三名ずつ児童が増えています。新年度となる四月からの利用予約も増えて、ついに四月には、定員十名の枠が埋まつたのです。振り返つてみれば、障がい者施設に関して運営実績のない当社が、他者の意見や業界の常識にどう合わせ開所を四月に遅らせていたら、今の状態はなかつたでしょう。十一月からでも出来ることから積極的に取り組み、コツコツと運営実績を作つてきたからこそ今の結果があるのだと思います。

四十五年前に不動産事業を立ち上げた時から、カラオケ、飲食、介護、ホテルなど、何の事業においてもこのようにしてスタートしてきました。できない理由を探さず、できる方法を見つけて、勉強して自己成長しながら、周囲の人々に助けて頂き、成功するまで努力し続けることが大切だと思います。新規事業「さわやか愛の家」は、社会に必要とされており、ウチヤマグループの理念を実践できる事業所になつていくと感じています。今月から利用開始となつた新一年生に対して、不安を和らげようと「だいじょうぶ? いつしょに遊ぼうね」と優しく声をかけたり、青木管理者に向かつて「児童が増えたら青木さん達の送迎が大変になるねー僕が免許を取つて愛の家で働くからね!」と話す子ども達の様子を見ていると、その成長力と潜在能力に驚かされるばかりです。今後も一人ひとりの児童の可能性を引き出し、個々の興味や能力に応じて役割を担つていけるように支援していくたいと思います。これからも社員全員で、社会から必要とされていること、人の役に立つことの喜びを実感できるよう生きがい作りに取り組んでいきましょう。



産学官連携の取り組みのご紹介



1 九州工業大学との取り組み

3月26日に、九州工業大学の井上創造准教授と大学院生の峯崎智裕さんにご来社いただき、「介護サービス向上に向けて」という趣旨で講義をおこなっていただきました。介護現場での事故はどのようにすれば減らすことができるのか?という視点で各施設の事故報告書を集計し、分析をしていただきました。分析の結果、重症に繋がる事故は朝6時台と昼食後に発生しやすいことが傾向として見えてきています。今後はさらにデータの分析を進め、各施設のリスクマネジメントへ活かしていく考えています。

また、さわやか清田館ではセンサーを用いた実験を行っています。食堂や居室にセンサーを設置し、主に職員の動きについてデータ収集を行っています。事故報告書の分析とセンサー実験による職員の動きを組み合わせ、より効率的にリスクマネジメントを行い、安全性の高いサービス提供を図っていきます。



2 九州大学との取り組み

九州大学の平井康之教授と「ライフマップ(※)に関する共同研究」を進めています。2月24日、3月17日、28日の3日間ではライフマップをより使いやすいものに改良するためのワークショップが開催され、各エリア代表のケアマネジャーによる活発な意見交換が行われました。

ケアマネジャーがライフマップを使ってみて、「認知症の方には、回想療法としての効果が期待できるのではないか?」「入居者様の意思をもつと引き出せるようなツールにしたい」等、さまざまな意見やアイデアが出されました。

今後は新人のケアマネジャーでもライフマップを用いて入居者様のニーズを引き出せるように、わかりやすいマニュアルの作成が進められます。どのようなカスタマイズがなされるのか、新生ライフマップの完成が楽しみです。(草原 仁美)

※ライフマップとは九州大学・FAIS・ISTと共同で生み出した、入居者様のこれまでの生き様から気持ちやニーズを引き出し、今後の生きがいに活かすためのツールです。



今月の新婚さん♪

Happy Wedding

渡辺 康介さん&千佳さん

この度入籍しました。内山社長をはじめ、本社の方や現場のスタッフからもお祝いの言葉をいただき、感謝しております。

守るべき家族ができ、身の引き締まる思いです。仕事にも家族にも全力で向き合い、明るい家庭を築いていきたいと思っております。

かんてきや かじ町店／料理長・渡辺 康介



徳田 章光さん&真由美さん

平成28年3月25日、皆様のお蔭で結婚式、披露宴を挙げさせていただくことが出来ました。皆様からの心温まるお言葉、想いに感謝の気持ちでいっぱいです。

これから先、美しく光り続ける家庭を築いてまいります。皆様これからも宜しくお願い致します。

さわやか俱楽部
関西エリア エリアマネジャー・徳田 章光



ウチヤマグループ創業45周年記念 第24回 特別講演会申込受付中

【日 時】平成28年 5月21日(土)13:30~

【会 場】リーガロイヤルホテル小倉

【参加料】3000円

講師

上智大学名誉教授 渡部 昇一氏

テーマ

戦後70年を過ぎて、これからの日本

お問い合わせ・お申込みは
お気軽に電話下さい



093-531-0966



さわやか 相談室

一人で悩まない!
あなたの悩み
話してみませんか?



お気軽にどんなことでもご相談下さい。お電話、メールお待ちしております!

電話番号

090-9497-5764

メール

sawayakasoudan@softbank.ne.jp